

議会広報広聴委員会

令和4年12月27日（火）
午前9時から
全員協議会室

【出席者】三浦委員長、村武副委員長（オンライン）、
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、
上野委員、川神委員
【事務局】河上局長、小寺書記

議題

1 はまだ議会だよりVol. 68の編集について……………資料1

(1) 校正作業

ページ	担当委員	記事
1-5	川上委員 肥後委員	表紙、12月定例会議ポイント、トピックス、 議案の賛否、個人一般質問（7名）
6-9	小川委員 上野委員	個人一般質問（13名）、読者アンケート
10-13	沖田委員 川神委員	まるよみ、市民対談
14-16	大谷委員 村木委員	委員会活動レポート、今号の読者アンケート、 お詫びと訂正、あとがきほか

(2) その他

2 議会報告会について……………資料2

(1) 実施方法提案

(2) その他

3 高校生との意見交換会について……………資料3

(1) 各委員の意見確認

(2) その他

4 その他

(1) 昨年のはまだ市民一日議会の対応確認

議会報告会実施案

(1) 実施形態

	A 案	B 案	C 案
概要	従来の実施方法	従来を分散し、まちづくりセンター単位での実施	さらに分散し、いつでもどこにだれが何時間いる方式
班編成	5 人／班	3～4 人／班	2 人／班
会場数	10 か所／回 (5 地域×2)	26 か所+ α ／回 (まちづくりセンター)	44 か所／年
実施時期	令和 5 年 5 月	令和 5 年 5 月～6 月	令和 5 年 4 月～翌年 3 月
議員出席 頻度	2 か所／回	4 か所／回	4 か所／年 (3 か月に 1 回ペース)
メリット	多様な議員構成で意見を伺うことができる。	より広域に意見を伺うことができる。	さらに広域に意見を伺うことができる。 参加者の固定化が軽減される可能性がある。
デメリット	伺う地域が少ない。	議員の負担増。	少ない議員で意見を伺う。 会場による参加人数のバラつきが生じる可能性。 議員の負担増。

- ・ 基本的にはテーマを設定
- ・ いただいた意見は全員協議会で共有
- ・ 返答方法については要協議

(2) オンライン実施

- ・ オンラインでの議会報告会を開催するか
- ・ 開催する場合、上記併用で行うか、オンラインのみを単独で計画するか

高校生を対象とした井戸端会議

対象者	市内在住で市内、市外に通学する高校 1 年から 3 年の生徒
対象の高校	浜田高校、通信・定時制、通信制、浜田商業高校、 浜田水産高校、浜田ビューティーカレッジ高等科、通信科、 江津高校、江津工業高校、益田明誠高校、矢上高校 などに通う浜田市内在住、全ての高校生。
周知方法	各学校へチラシ、ポスター、（可能であればウェブなども） 周知については浜田市内の学校のみとする。 チラシにウェブ申し込みできるQRコードを印刷しておく。
申し込み方法	市内各学校へ申し込み用紙を置いてもらう。 ウェブによる申し込み 用紙については学校に取りまとめをお願いする。
開催会場	浜田まちづくりセンター、石見まちづくりセンター、 中央図書館 2 階、など
運営主体	議会広報広聴委員会委員
参加定員	会場の収容人数による
開催要領	地域井戸端会と同じ内容
その他	リモートによる参加も検討してみてもどうか

令和 5 年 1 月 日

《担当》 御中

議会広報広聴委員会

委員長 三 浦 大 紀

令和 3 年に開催したはまだ市民一日議会の対応について（お願い）

当委員会は、議会全体の広報及び広聴機能の充実を図ることを目的に活動しております。

先般、はまだ議会だより Vol.66（令和 4 年 9 月 1 日発行）の読者アンケートにおいて、令和 3 年度に開催したはまだ市民一日議会のその後の対応についての意見をいただきました。

発言者の皆様には、令和 3 年 10 月に郵送で《担当》の対応を返答しましたが、改めて当時の対応状況をご確認いただき、必要に応じて再協議等のご対応をお願いいたします。

発言者及び テーマ	《氏名》 「《テーマ》」
議会の対応	《議会の対応》
対応経過等	《対応経及び結果》

しめい 氏名	担当	テーマ	議会の対応
ささき れいじ 佐々木 玲慈	-	都市と人口をシェアするという浜田の形(浜田の地形・立地・歴史に学ぶ)	各議員が今後の議会活動に活かす
さいとう はるこ 斎藤 晴子	産業建設委員会	城山登山口回りの整備	産業建設委員会で協議
たかはし たつや 高橋 達也	総務文教委員会	誰もが安全で安心できる暮らしについて	総務文教委員会で取扱い
さとう ひとし 佐藤 仁	自治区制度等行財政改革推進特別委員会	「すくすく」の跡地をボールが使える遊び場にしよう	使わなくなった市の施設の有効活用、整備費用と整備したことで得られる効果も踏まえながら、自治区制度等行財政改革推進特別委員会で協議
やまね しおん 山根 織音	総務文教委員会	ゴミステーションのありかた	総務文教委員会で協議
いわもと しゅうか 岩本 柊花	牛尾議員	浜田市と韓国の地方都市の共通点から考える新しい地方外交	牛尾議員が個人一般質問
たなか ゆき 田中 夕貴	総務文教委員会	浜田市の新しい学習スペース	総務文教委員会で検討・研究
うへだ まよ 植田 真代	-	人権教育としての性教育の重要性	ご発言いただいた内容をテーマとする議員研修会も行います。 また、議員が個人一般質問でも取り上げます。
ひらおか しゅん 平岡 瞬	産業建設委員会	浜田市でのリモートワーク（テレワーク）の推進について	産業建設委員会で検討
あゆかわ よしひで 鮎川 義英	産業建設委員会	駅前の岩多屋の跡を観光的、歴史文化的、教育的に貢献する場所に	産業建設委員会で協議
くりす まり 栗栖 真理	-	市民と市議会、そして子どもたちと共に、浜田市子ども条例をつくろう！ ～子どもがあたり前に守られる、子どもにやさしいまちを目指して～	議員有志で積極的に検討
もうり まつみ 毛利 まつみ	産業建設委員会	人口減少・少子高齢化の浜田市 コロナ禍だからこそインターネット環境の整備が必要	産業建設委員会で検討
みしま あつひろ 三島 淳寛	総務文教委員会	政策や計画の決定の過程を可視化してほしい	総務文教委員会で今後の市の対応を注視
なんじょう たつや 南條 達也	-	明日へつながる祭り（イベント）を企画したい	発言内容のようなことを地元でやる方々をしっかりとバックアップできるよう、各議員が認識して今後の議員活動を行う
もりたに まさあき 森谷 公昭	福祉環境委員会	浜田市民に課される労働と環境・衛生について	福祉環境委員会で検討
みやもと みほこ 宮本 美保子	福祉環境委員会	健康寿命延伸に向けての取り組み	福祉環境委員会で検討
ありた やすお 有田 康夫	福祉環境委員会	介護予防事業（総合事業）における浜田市の取り組みの不備について	福祉環境委員会で検討